

### 緊急母体搬送事例の搬送依頼時

搬送依頼者に

「母体救命ですか？ 胎児救急ですか？ 緊急帝王切開が必要ですか？」

をまず確認

## 1 緊急母体搬送事例の搬送依頼時

直ちに救急隊要請することを指示。

## 2 母体救命症例の場合

- Ⓐ 救命救急センターを併設していないOGCS施設  
9か所の産婦人科併設の救命救急センター施設の産婦人科(裏面)に連絡を取ることを指示(自施設で対応可能な症例なら受入)
- Ⓑ 救命救急センターが併設されているOGCS施設  
原則受入  
(早産児の対応はNMCSドクターカーによる新生児搬送でも可)

## 3 胎児救急症例の場合

連絡を受けた施設で原則受入  
(搬入受入ができない場合、大阪府立母子保健総合医療センターと協力して速やかに搬送先を確保)

## 4 通常疾患の場合

(切迫流早産、前期破水、PIH、分娩後出血など)

速やかに受入の可否を返答。  
(この時点で詳細な情報聴取は不要)

### Ⓐ 受入が可能

搬送先より必要な情報を収集。

標準的な項目例

- ① 氏名、生年月日、年齢
- ② 経産回数、妊娠週数
- ③ 疾患名
- ④ 胎位、推定体重、児の状態
- ⑤ 子宮口の開大、頸管長、破水の有無、子宮収縮の有無
- ⑥ 使用している薬剤、合併症の有無、感染症の有無、社会的リスクの有無
- ⑦ 予想出発時刻

### Ⓑ 受入が不可

大阪府立母子保健総合医療センターの電話番号  
(0725-56-1220)を伝え、連絡することを指示。

# 大阪府立母子保健総合医療センター 0725-56-1220

## 産婦人科併設の 救命救急センター施設

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ① 大阪大学医学部附属病院 産婦人科    | 06-6879-5735 (直通) |
| ② 関西医大附属枚方病院 産婦人科     | 072-804-0101 (代表) |
| ③ 大阪市立総合医療センター 産科     | 06-6929-1221 (代表) |
| ④ りんくう総合医療センター 産婦人科   | 072-469-3111 (代表) |
| ⑤ 府立急性期・総合医療センター 産婦人科 | 06-6692-1800 (直通) |
| ⑥ 大阪市立大学医学部附属病院 産婦人科  | 06-6645-3081 (直通) |
| ⑦ 国立循環器病研究センター 周産期科   | 06-6833-5012 (代表) |
| ⑧ 大阪赤十字病院 産婦人科        | 06-6774-5111 (代表) |
| ⑨ 近畿大学医学部附属病院 産婦人科    | 072-366-0221 (代表) |

### 参考

#### 母体救命症例

羊水塞栓症、肺血栓症、敗血症性ショック、高エネルギー外傷、けいれん・高度頭痛・四肢麻痺・呂律障害などの脳卒中症状、HELLP症候群や肺水腫を合併した重症PIH、高血圧緊急症(180/120mmHg以上)、急性腎障害、shock index (SI) 1.5以上の出血性ショック(輸血が必須)、など

#### 胎児救急症例

常位胎盤早期剥離やそれに準じる状態

# 夜間・休日におけるOGCS搬送の手引き

搬送依頼施設版

## 1 母体心肺停止、意識消失

救急隊要請（OGCSではない）

## 2 母体救命症例の場合

最初に「母体救命です。」と告げて、近隣のOGCS加盟施設に連絡。

## 3 胎児救急症例の場合

最初に「胎児救急です。」と告げて、直近のOGCS施設へ直ちに連絡。

紹介状はできるだけ簡潔に。急ぐ場合はNMCS施設に連絡し自施設での分娩、新生児搬送も可。

## 4 通常症例の場合

近隣のOGCS加盟施設に連絡し受け入れの可否を問い合わせ。

依頼の際は、妊娠週数、疾患名、胎位、推定体重、主要な合併症、などを簡潔に。

### Ⓐ 受入可能と返答された場合

内容は正確に。感染症などの臨床検査データはコピーかカルテ元本で。

### Ⓑ 受入不可と返答された場合

大阪府立母子保健総合医療センター  
(0725-56-1220) に連絡。

# 大阪府立母子保健総合医療センター 0725-56-1220

## 産婦人科併設の 救命救急センター施設

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ① 大阪大学医学部附属病院 産婦人科    | 06-6879-5735 (直通) |
| ② 関西医大附属枚方病院 産婦人科     | 072-804-0101 (代表) |
| ③ 大阪市立総合医療センター 産科     | 06-6929-1221 (代表) |
| ④ りんくう総合医療センター 産婦人科   | 072-469-3111 (代表) |
| ⑤ 府立急性期・総合医療センター 産婦人科 | 06-6692-1800 (直通) |
| ⑥ 大阪市立大学医学部附属病院 産婦人科  | 06-6645-3081 (直通) |
| ⑦ 国立循環器病研究センター 周産期科   | 06-6833-5012 (代表) |
| ⑧ 大阪赤十字病院 産婦人科        | 06-6774-5111 (代表) |
| ⑨ 近畿大学医学部附属病院 産婦人科    | 072-366-0221 (代表) |

### 参 考

#### 母体救命症例

羊水塞栓症、肺血栓症、敗血症性ショック、高エネルギー外傷、けいれん・高度頭痛・四肢麻痺・呂律障害などの脳卒中症状、HELLP症候群や肺水腫を合併した重症PIH、高血圧緊急症(180/120mmHg以上)、急性腎障害、shock index (SI) 1.5以上の出血性ショック(輸血が必須)、など

#### 胎児救急症例

常位胎盤早期剥離やそれに準じる状態